

経営概要書

法人名：

公益財団法人 暴力団壊滅秋田県民会議

(公益19)

代表者職氏名	理事長 藤井 明
所在地	秋田市旭北栄町1-5

所管部課名	警察本部刑事部組織犯罪対策課
設立年月日	平成3年8月1日

【沿革及び県の出捐理由】

県民の暴力団排除運動を推進し、もって暴力団を壊滅して安全で住み良い秋田県の実現に寄与するため秋田県が主体となり、平成3年8月1日設立した。平成4年4月22日秋田県公安委員会から秋田県暴力団追放運動推進センターの指定を受けた。平成23年4月1日に公益財団法人に移行。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	300,000	51.6%
市町村	25	70,000	12.0%
その他	1,145	211,943	36.4%
計	1,171	581,943	100.0%

【事業】

①主たる業務

1. 暴力団員の不当行為予防の広報活動
2. 民間暴力団排除組織への支援活動
3. 暴力団の不当行為に関する相談活動
4. 暴力団からの離脱援助、社会復帰支援活動

②事業実績

(単位:件、人)

事業名等	H23年度	H24年度	H25年度
暴力相談受理	135件	164件	204件
責任者講習	659人	788人	726人
県民大会	1,000人	1,000人	1,000人

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 講習会等を通じた積極的な事業活動周知や広報により、事業に対する理解と協力の確保を図り、暴力団による不当な行為の予防に関する活動、暴力相談活動等の各種事業を推進して、暴力団排除思想の高揚を図った。

(H26年度事業計画・目標) 「暴力団排除思想の高揚を図るための活動の強化」と「事業に対する理解と協力の確保」を基本方針に各種事業を推進する。

【組織】

①役員数 (H26. 7. 1現在)

(単位:人)

区分	理事		監事		評議員	
	H25	H26	H25	H26	H25	H26
常勤	1	1				
内、県退職者	1	1				
内、県職員						
非常勤	8	8	2	2	7	7
内、県退職者					1	1
内、県職員						
計	9	9	2	2	7	7
内、県関係者	1	1			1	1

②職員数 (H26. 4. 1現在)

(単位:人)

区分	H25	H26	正職員 平均年齢 歳	正職員 平均勤続年数 年
正職員				
内、県退職者				
出向職員				
内、県職員				
臨時・嘱託	3	3		
内、県退職者	2	2		
計	3	3		
内、県関係者	2	2		

正職員平均年収 (H25年度) 千円

役員報酬支給対象者数 (H25年度)	1人
役員報酬支給対象者平均年齢	64歳
平均役員報酬額 (H25年度)	3,240千円/年

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

区分	平成24年度	平成25年度
経常収益	18,787	19,353
基本財産・特定資産運用益	6,742	7,574
受取会費・受取寄附金	8,715	8,615
受託事業収益	3,328	3,162
自主事業収益		
受取補助金・受取負担金		
その他の収益	2	2
経常費用	17,958	19,211
事業費	13,073	14,285
管理費	4,885	4,926
人件費(事業費分含む)	9,439	9,913
当期経常増減額	829	142
経常外収益		
経常外費用		
当期経常外増減額	0	0
当期一般正味財産増減額	829	142
当期指定正味財産増減額		
当期正味財産増減額合計	829	142

②貸借対照表

(単位:千円)

区分	平成24年度	平成25年度
流動資産	7,089	6,287
固定資産	590,057	590,806
資産計	597,146	597,093
流動負債	419	223
短期借入金		
固定負債		
長期借入金		
負債計	419	223
指定正味財産	581,943	581,943
うち基本財産充当額	581,943	581,943
一般正味財産	14,784	14,927
うち基本財産充当額		
正味財産計	596,727	596,870
負債・正味財産計	597,146	597,093

退職給与引当状況	(単位:千円)		
	要支給額	引当額	引当率(%)
			%

【県の財政支出】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費	3,397	3,328	3,162	暴力団不当要求防止責任者講習
指定管理料				
貸付金				

1 主な経営指標

項目		単位	H23年度	H24年度	H25年度	H23-24増減	H24-25増減
健全性	自己資本比率	%	99.94	99.93	99.96	△ 0.01	0.03
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	1,652.24	1,691.89	2,819.28	39.65	1,127.39
効率性	剰余金(△欠損金)	千円	13,955	14,784	14,927	829	143
	総資本利益率	%	0.33	0.14	0.02	△ 0.19	△ 0.12
	職員1人当たり経常収入額	千円	6,409	6,262	6,451	△ 147	189
	人件費比率	%	44.58	50.24	51.22	5.66	0.98

2 経営目標の達成状況

経営目標			H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
指 経営改善目標	管理費比率 (%)	目標	45	25	25	25
		実績	23	27	26	
	寄附金・賛助金額 (万円)	目標	830	830	830	830
		実績	874	872	862	
指 事業成果	暴力団不当要求防止責任者講習受講者数 (人)	目標	700	700	720	720
		実績	659	788	726	
	顧客満足度指数	目標	75	75	75	75
		実績	78	80	78	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成25年度は、「暴力団排除思想の高揚を図るための活動の強化」と「事業に対する理解と協力の確保」を基本方針に事業推進し、講習会等を通じた積極的な事業活動周知やHPへの掲載、メディアの活用による分かりやすい広報を実施した結果、賛助会員数の維持と新規会員の獲得が図られ、前年度と同等の会費収入が確保できたことにより、計画した各事業を推進することができた。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

平成25年度の顧客満足度調査においては、具体的な事例紹介やその対応要領に関する講習希望が多数寄せられていることから、暴力団等による具体的な不当要求事例の紹介や受講者の業種ごとの対応要領についてアドバイスを行うとともに、新たに視聴覚資機材(パワーポイント)を導入し、最新の暴力団情勢等について情報提供するほか、DVDの無料貸出しを行うなど、更なる講習の充実に努める。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし	措置状況：
---------	-------

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

A 概ね良好	B 改善の余地あり	C 改善措置が必要
<p>・基本財産の運用益が増加したことにより、経常収益は前年度比で566千円増加した。また、人件費の増加等により、経常費用は前年度比で1,253千円増加した。よって、当期経常増減額は前年度比687千円減少の142千円となり、収支均衡を達成した。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は14,927千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営指標については「管理費比率」、「寄附金・賛助金額」ともに概ね目標水準を確保している。事業成果指標の「暴力団不当要求防止責任者講習受講者数」については目標を達成した。</p>		